

令和3年度起業家甲子園

《総務大臣賞》

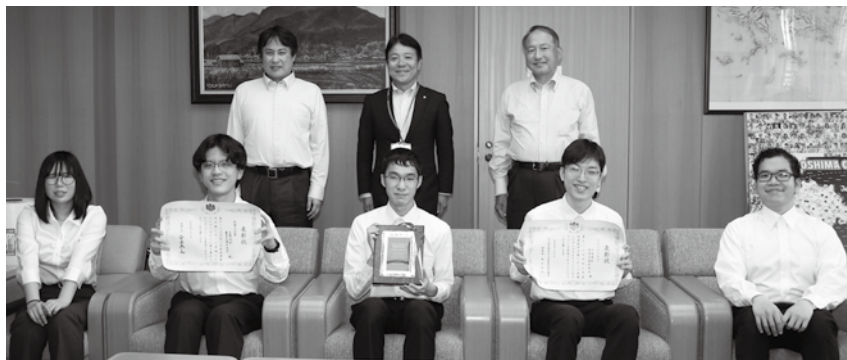
大島商船 農業支援研究会(チーム名)

DCON2022 第3回全国高専

ディープラーニングコンテスト

《経済産業大臣賞》

大島商船 農業支援研究会(チーム名)



▲受賞の報告に訪れた大島商船高専チーム（大島商船 農業支援研究会）の皆さん（右から、オック オドムさん、田口 創さん、岡村一矢さん、山田竜輝さん、初崎雛希さん、2 段目：右から古莊雅生校長、藤本町長、顧問の北風裕教教授）

町職員の異動（5月31日付）  
【退職者】  
総務課 名倉紗菜

## 瀬戸内のハワイで願いが叶いました！

観光から島の魅力を再発見！  
**Discover 大島**  
— 大島観光協会公式チャンネル —

2020 年度に「瀬戸内のハワイで星に願いを」キャンペーンにおいて採択されました吉田世一さんの「自然豊かな周防大島をシーカヤックで一周したい」という願いを叶えるため、たくさんの方々にご協力いただきながら6日間に渡る周防大島一周パドリングの航海にチャレンジしました！

初日（5/9）は強風に見舞われながら片添ヶ浜を出航しましたが、日向泊から山口県漁業協同組合東和町支店の伴走船に励まされながら無事に逗子ヶ浜へ到着できました。2日目（5/10）は逗子ヶ浜～真宮島～日前へ、3日目（5/11）は日前～久賀～三蒲へと順調に漕ぎ進みました。



▲海側から見る「巖門」

4日目（5/12）はあいにくの雨模様となりましたが、最大の難所である大島瀬戸は潮止まりのタイミングで無事通過し、ひよんなことからご縁をいただいた大島商船高専の古莊雅生校長を表敬訪問した後、そぼ降る雨のなか横見に到着しました。

5日目（5/13）はしあわせ祈岩のひとつ「巖門」などの景勝地に寄り道しながら横見から東安下庄へ、週末の5/14（土）～15（日）はしっかり休息して

5/16（月）の最終日を迎えました。

今回の航海で唯一の晴天となった最終日は東安下庄を出発し、沖家室から有志の方々に伴走船で帯同くださり、また小積からは観光協会スタッフもシーカヤックで伴走。この航海の主人公である吉田世一さんを中心としたワンチームが合流し片添ヶ浜で歓喜のゴールを迎えました。

吉田世一さんのお人柄にたくさんの方々が引き寄せられ、6日間すべての行程に帯同した、シーカヤックガイドの村田卓也さんや伴走船などでサポートを行った観光協会スタッフも感動を共有し、願い事が叶う素晴らしい瞬間に立ち合わせていただきました。

この航海の様子は「大島チャンネル」の周防大島観光協会公式番組「シマタビ」で放送予定ですので是非ともご覧ください。

今後も周防大島観光協会では、皆さんに笑顔をお届けできるような企画に取り組んでいきたいと思っております。



▲周防大島一周を終え、熱い握手を交わす吉田世一さん⑤とシーカヤックガイドの村田卓也さん⑥

問い合わせ 周防大島観光協会 ☎ 0820 (72) 2134